

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名： 県立学校人事課

担当名： 教員人事担当・事務職員人事担当

内線： 6738

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B22	県立学校非常勤講師等配置事業			一般会計	教育費	高等学校費	高等学校総務費	非常勤講師等配置費			
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	学校教育法				宣言項目				
							分野施策	030620 確かな学力と自立する力の育成			
1 事業概要 高等学校に非常勤講師、非常勤職員及び臨時職員を配置する。 (1) 非常勤講師の配置 △60,342千円 発令件数が見込みを下回ったことによる減等 (4) 先進的な理科教育に関する補助職員配置 △6,384千円 補助職員の配置が見込みを下回ったことによる減 (6) 体験学習特別講師の配置 △1,817千円 交通費所要額が見込みを下回ったことによる減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 非常勤講師の配置 初任者研修非常勤講師等の報酬、社会保険料、旅費 965,892千円 イ 非常勤職員の配置 非常勤職員等の報酬、社会保険料、旅費 132,327千円 ウ 賃金職員の配置 臨時職員の賃金、社会保険料 11,385千円 エ 先進的な理科教育に関する補助職員配置 補助職員の賃金、社会保険料 13,536千円 オ RWC推進委員会従事教職員の代替非常勤講師配置 報酬、社会保険料 1,462千円 カ 体験学習特別講師の配置 体験学習特別講師の報償費、傷害保険料 11,010千円 (2) 事業計画 ア 非常勤講師の配置 初任者研修に係る授業を担当する非常勤講師等を学校に配置。 イ 非常勤職員の配置 環境整備業務を行う障害者非常勤職員等を学校に配置。 ウ 賃金職員の配置 産休等必要に応じて、代替としての臨時職員を配置。 エ 先進的な理科教育に関する補助職員配置 対象校12校及び人材重点育成校2校に補助職員を配置。 オ RWC推進委員会従事教職員の代替非常勤講師配置 RWC推進委員会に従事する教員の代替職員を配置。 カ 体験学習特別講師の配置 体験活動の充実を図る体験学習特別講師を配置。 (3) 事業効果 ア 非常勤講師の配置により、円滑な教育活動の展開と学校運営の充実を図る。 イ 環境整備業務を行う障害者非常勤職員を配置することにより、障害者雇用を推進する。 ウ 病休・産休代替等の臨時職員を配置することにより、円滑な教育活動の展開と学校運営の充実を図る。 (4) 補正予算の概要 ア 非常勤講師の配置 発令件数が見込みを下回ったことによる減額等 エ 先進的な理科教育に関する補助職員配置 補助職員の配置が見込みを下回ったことによる減額 カ 体験学習特別講師の配置 交通費所要額が見込みを下回ったことによる減額							
2 事業主体及び負担区分 (1)～(3)、(6)(県10/10) (4)(科学技術振興機構10/10・県0) (5)(RWC推進委員会10/10・県0)											
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)高等学校費 (細目)教職員経費 (細節)教職員経費 (積算内容)教職員数											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費：9,500千円×0.4人=3,800千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△68,543	諸収入	△7,567					△60,976	1,067,069		
現計額	1,135,612		31,861					1,103,751			